

臨床獣医師へのお願い

# 往診時における消毒の徹底について

**馬インフルエンザの感染拡大防止にご協力下さい**

馬インフルエンザウイルスは非常に伝染力が強いウイルスです。感染の拡大を防ぐため、往診等で馬の飼養施設に出入りする際は、下記事項に留意し、消毒を実施してください。

## 往診車両



噴霧器を用い、タイヤ泥よけ等を消毒してください。

## 履き物



厩舎出入り口の踏み込み消毒槽で消毒してください。糞などの有機物により消毒効果が落ちるので、消毒前に水洗し汚れを落としてください。

## 手指



汚れを落とした後、手指を消毒液に浸し、水洗します。

**革靴や革手袋は、十分な消毒ができません!!**



**消毒液として、逆性石けん(商品名:パコマ、アストップ、クリアキル)を500倍程度に薄めたものを使用してください。**

日高獣医師会